

# 小須戸公民館報

町館 戸民 須公 小中 須中 戸民 須公 小中  
発行所 須戸公民館  
発行人 岡 謙  
発行日 毎月 15 日

## 安全で住みよい町づくり 「交通安全町」宣言



「交通安全宣言」に伴って建てられた塔。宣言をより実のある物にするために私達一人ひとりが、交通安全を心がけましょう。

昨年、交通事故のない「安全で住みよい町づくり」を推進するため、「交通安全町」宣言が町制施行一〇〇周年記念式典の際に行われました。この宣言に伴って、高さ八・五メートル、幅一・〇八メートルの四面の塔が、県道白根安田線沿、中央町三丁目の交差点角に設置されました。交通事故のない明るい小須戸町を願って三つの標語が掲げられています。

### やめよう!

**カサカサし運転 ふたりのり**  
自転車は私達にとって手軽で、健康的で、便利な乗物です。しかし、利用者が増えるにつれ、自転車の事故も増えています。この事故原因をみると、基本的なルール無視により事故にあっているケースが多く発生しています。その中に、違反行為であるカサカサし運転、ふたりのりがあります。このような光景は、当町に限らず、また大人、子どもに限らずよく目にします。違反であることよりも、まず危険だということを子供には話して聞かせ、大人が自ら手本になるよう実践して頂きたいものです。

### ゆずりあい

**いい街 いい人 いい運転**  
走行者、特に子ども、お年寄りには交通弱者といわれています。その行動は、なかなか予想しがたく、肝を冷やされた方もいることでしょう。歩行者を見かけたらいつでも停止できるような徐行運転を心がけて下さい。思いやりとやさしさが交通事故減少の近道ではないでしょうか。お互いにゆずりあう心を大切にしたいものです。このことは、住みよい町づくり人づくりにつながっていると云えます。

### 安全は

**家庭の中から地域から**  
交通安全対策には、基本的に3E政策がありました。3Eとは、Enforcement（取締り）、Engineering（工学）、Education（教育）の三つです。今、この中で非常に大きな役割を担うようになってきたのが交通安全教育です。交通安全教育は、ドライバーに対する教育と歩行者に対する教育とがあり、場所別には、企業内、家庭、学校、地域などに分けることができます。そして、最も身近で教育に適しているのは、家庭と地域です。

家庭内における躾や親子の対話は、交通安全教育の基本となっています。また地域活動に参加することによって、子ども同士の実践活動、親同士の教育活動が養われていくのではないのでしょうか。子ども達は、大人の行動をよく見、そして良きにつけ悪きにつけまねをしたがりま

## ちょこっと一言 (39)

八十六才ともなれば心身の衰え激しく無気力となり何もしたくない毎日です。春は桜を見るのが何よりも好きな私でしたが、今年はずいぶん外出は思いもよらずにしました。ある日、孫の嫁が「おばあちやまを花見に連れていきましよう」と言い出し、私の娘と二人で新発田のお城の花見に連れて



行ってくれました。満開の桜はお城の石垣にふきこぼれるようにしだれ、お堀の噴水が一層の情緒をそよと、あたかも絵に描いたような美しさでした。生きていてほんとによかったとしみじみ思いました。又、私に桜を見せてやりたいという家族の愛情で身も心も最高に暖かな春の一日でした。



春の交通安全週間街頭指導。

親はもろんのこと、地域の大人の人も、交通ルールを正しく守り、「お手本になる」という心がけを忘れずにいて下さい。

### 交通安全で明るく住みよい町づくり

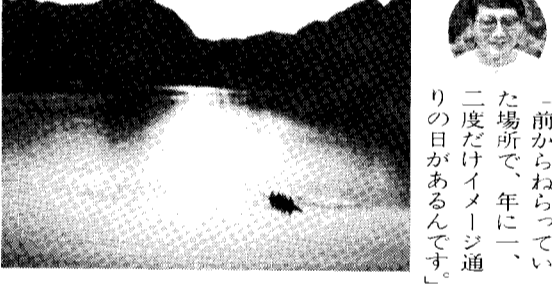
現在交通量の増加、レジャーの進展、夜間活動の活発化などにより、交通事故も急増の傾向全に取り組んで欲しいものです。

## 第四十六回 県展入選作品 (1)

「なかよし」 本町一 風間源一郎  
「子どもの表情がくつろぐまでだいぶ時間がかかりました。」



「阿賀暮色」 新保 高山信市郎  
「前からねらっていた場所、年に一度だけイメージ通りの日があるんです。」



### 読んでつくする豆知識

**牛乳で皿のひび割れを消す**  
皿よりも大きめのなべに牛乳をなみなみと入れ、皿を入れて四、五分沸騰させるとひび割れが消えて見えなくなる。



## アルミ缶収集のリサイクルを 始めました、ご協力を。

幼稚園の父母で作る「二葉会」(会長山崎シズエさん)がアルミ缶収集によるリサイクル活動を五月から始めました。一葉会では今年度、みんなで取り組める事業を行おうと話した結果、全員で手軽にできるアルミ缶収集を行いました。第一回の五月では千百個も集まり、中には地域での空き缶回収の時集めた缶や、自動販売機を回しながら集めてくださった方もいたほどでした。



- アルミ缶収集は、その収益金をユニセフ(国際児童基金)に送るようになります。収集は常日頃、各自で集めておき、月一回幼稚園に父母が集まる時を収集日としました。
- 第一回の五月では千百個も集まり、中には地域での空き缶回収の時集めた缶や、自動販売機を回しながら集めてくださった方もいたほどでした。
- 二葉会会長山崎さんは「公民館でやっているリングアップの収集も同時にやっていますし、ずっと輪が広がる活動にしていきたいですね。町民のみなさんにぜひご協力をお願いします。」
- アルミ缶は一個二円程度になるそうです。缶は両脇からつぶしておくとしぼりやすくなります。集めた缶は幼稚園二葉会の方に収集日を確認し幼稚園へ持参下さい。
- アルミ缶、リングアップ収集にご協力をお願いいたします。
- 〃 小学生男子の部  
一位 吉田利成 (若葉町三)  
二位 星田竜介 (矢代田五)  
三位 石本 猛 (天ヶ沢三)
- 〃 長谷川学  
〃 中学生女子の部  
一位 星田千佳 (矢代田六)  
二位 山下 泉 (矢代田六)  
三位 坂井郁忠 (新町一)
- 〃 佐久間朋子 (本町三)

## 新刊図書案内

- 津本 陽 男の流儀  
郡司 篤孝 食品添加物読本  
坂本 広子 生きているヒロシマ  
土門 拳 台所育児  
藤本 礼子 子育て育児入門  
藤本 礼子 女が仕事を上手に続けていく方法  
三枝佐枝子 人前で本番であげられない心理学  
木村 駿 日露戦争(一・五)  
児島 義 マンガ日本の歴史17・18  
石ノ森章太郎

### 「事業所統計調査」にご協力を!

七月一日現在で、平成三年事業所統計調査・商業統計調査が行われます。この二つの調査は国の重要な統計調査です。会社・病院・学校・商店など日本にあるすべての事業所が調査の対象となります。六月下旬から調査員がそれぞれの事業所にお伺いし、調査票の記入をお願いします。ご協力ください。

### 第六回さつきマラソン大会 全員元気走完

六月二日、第六回さつきマラソン大会が行われました。参加者は昨年より少なめの五十五人。午前十時、会場を一周してスタートし全員が元気に完走しました。記録は天候がこの時期としては蒸し暑かったせいか、今までの記録より全体的にちよつと落ちたようでした。

参加者全員に小須戸さつき会（会長上田一男氏）と教育委員会から参加賞として、小須戸町のシンボルであるさつきの花木などが配られ、各部門上位入賞者には金銀銅メダルが渡されました。

来年も完走めざしてがんばろう。

尚、入賞者は次の方々です。

〈親子マラソンの部・3km〉  
一位 高野豊・善康組(蔵町三)  
二位 会田智子・香梨組(横川浜)  
三位 吉沢玲子・麻衣組(若葉町三)  
〈小学生男子の部・3km〉  
一位 岩崎裕介(新保)13分27秒  
二位 新村泰明(新町)13分37秒  
三位 米田 享(小向)13分49秒

〈中学生女子の部・5km〉  
一位 山本早苗(竜玄)26分26秒  
二位 渡辺直子(新保)27分51秒  
〈高校、一般女子の部〉  
一位 青木緑(矢代田)45分45秒  
〈高校、一般男子の部・10km〉  
一位 梅田良雄(加茂市)42分05秒  
二位 野地重美(弥彦村)44分39秒  
三位 川瀬哲治(文京町)57分06秒



### きれいな花を咲かせよう

新保第三地区の道路が町モデル事業によって排水路にふたをするなどしてきれいに整備されました。

そこで、きれいになった道路にきれいな花を咲かせたいと、五月二十日、新保地区モデル推進委員会の役員十人と新保老人クラブで道路の植樹帯に球根を植えました。球根はタリヤ、カンナなど百五十株で、新保老人クラブの寄贈によるものです。午前八時から三時間かけて球根をひとつひとつ植えていきました。



### リングプル収集状況



### 催し案内

#### 生きがい講座(一)

「老の春」  
自分の花を咲かせよう  
期日 六月二十六日(水)  
午後二時から  
会場 福祉センター  
お話 大塚正勇先生  
※老連会員以外の方もご自由に参加して下さい。

#### 第十三回民謡発表会

期日 六月三十日(日)  
午前十時三十分開演  
会場 矢代田小学校体育館  
主催 民謡研究会

#### 天理教のみなさん一斉奉仕

五月十九日、天理教のみなさん六十人による恒例の一斉奉仕作業が行われ、中央公民館、役場の庭や周りの清掃、草取りをして下さいました。おかげ様でとてもきれいになりました。本当にありがとうございます。



### カラオケ発表会

期日 七月七日(日)  
午後一時開演  
会場 中央公民館三階ホール  
主催 小須戸カラオケクラブ  
※飛び入り、かくし芸歓迎します  
七月のふくろう講座  
「小須戸の文化財」一、二、三  
期日 七月十二日(金)  
午後七時三十分より九時まで  
会場 中央公民館二階会議室  
お話 木村宗文さん(水田)

#### 町民体力づくり教室

インディアアカヤソフトバレー  
ボールなどで汗を流しましょう  
期日 毎週水曜日  
午後七時三十分から九時まで  
会場 小須戸小学校体育館

#### ふれあいスポーツ教室

バドミントンなどを家族そろってやってみましょう。  
期日 毎週木曜日  
午後七時三十分から九時まで  
会場 ふれあい会館

#### ふれあい会館出張文庫

期日 毎週金曜日午後一時三十分から四時三十分まで  
分館 新津第二小学校内「新津教科書センター」(新町二)

#### 教科書閲覧会のお知らせ

平成四年度から改訂される小学校教科書について前もってご覧になりたい方は左記のとおりお出かけ下さい。  
期日 七月一日(月)から十三日(土)までの午前九時から午後四時までの間  
会場 新津第二小学校内「新津教科書センター」(新町二)

善意をありがとうございます。  
花園町二 阿部ミヨ子さんより、福祉センター、公民館、ふれあい会館にたくさんの中紙を頂きました。  
ありがとうございます。  
日頃、リングプル収集にご協力頂いているみなさん。紙面をお借りし厚く御礼申し上げます。

### 分館催し物

#### 小須戸分館

小須戸分館婦人のつどい  
「日常使う毛筆を習おう」  
期日 六月二十日(木)二十七  
日(木) 七月四日(木)  
午後七時三十分開始  
会場 中央公民館二階会議室  
持参する物 すずり、小筆、習字紙、ふんちん、新聞紙

#### 横水分館

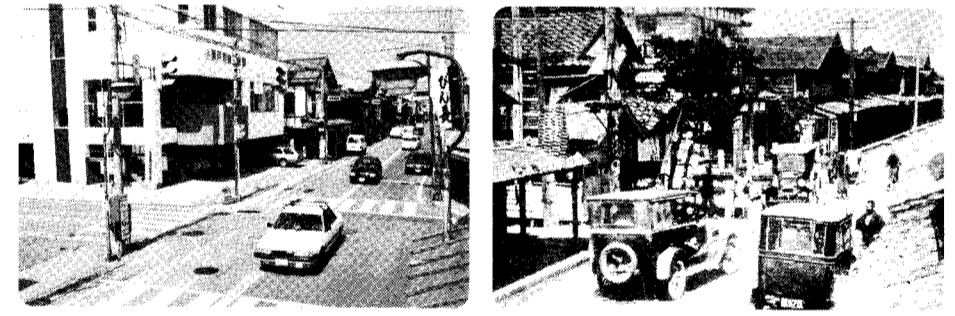
横水分館運動会  
期日 七月二十一日(日)  
午前九時開演  
会場 横水保育園グラウンド  
※雨天の場合町民体育館

#### 分館野球大会

期日 七月十四日(日)午前八時三十分開演(雨天の場合二  
十一日)  
会場 スポーツ公園グラウンド

### 新保分館

菩提寺山史跡めぐり  
期日 六月三十日(日)出発時  
間はチラシ及び役員に確認  
参加費 無料(昼食持参)  
申込先 川瀬文具店、米田作一  
(新保) 丸山誠(竜玄)へ  
申込メツ切 六月二十五日(火)  
※雨天の場合、味方村笹川邸、  
月瀬村資料館(入場料千円)



### 本町2丁目交差点 場所 本町2

本町1、本町2の境目の交差点で、今なお町内の中心である。大正時代の写真を見ると木造の火の見やぐら、消防詰所や洋風の織物組合事務所がある。車は白根のタクシー会社のもので、矢代田・白根を往き来した。現在は商工会などが建ち並ぶが、若干昔の面影を残しているようにも見える。

### こすどまち今昔写真展(2)

### 俳句教室

身仕舞いを気にする福福寿草  
微風や見てる子吹く子しゃばん玉  
山並の写る田圃の早苗かな  
厨より声かけられて草の餅  
緋牡丹のひらき疲れて散る夕べ  
村木リツ  
花沢いせ子  
須藤恵美子  
藤井レイ  
村山又雄

### 五月例会作品

小須戸町俳句同好会  
伊夜比古や園上に高き桐霞 吉田素糸  
先生の笛に集まる花の下 田中美根子  
蝶生るキャベツ畑をまつしぐら 名古屋蒼穹  
父の忌を済ませし寺の遅桜 五十嵐香月  
花種を蒔くときめきの花ごころ 小林富沙子  
グラウンドの子にまで及び花吹雪 吉田ミナ  
少年のうなじの青き五月かな 佐久間久子  
雨予報きき丹念に菊根分 間島秀穂  
一人だけ田植しており風雨中 中野木浪  
落花貼りつく吊問の傘たたむ 丸山虚秋  
春の雨家の裏より卵売り 内山越楼  
春耕の一氣に進む日和かな 間野良遊

### 短歌クラブ作品

園児らは路に手折りしたんぽをカバンの脇  
に置いて摘み取る 長井武雄  
ひそやかに白く可憐ならごゆりは群れて咲き  
おり語るがごとく 野保玲子  
新緑の色もさやかな初夏迎え吾が家の庭に生  
氣漲る 吉田源吾  
朝ごとにあいさつ交す小鳥いて裏庭の窓開け  
放ちおく 木多玲子  
きびきびと患者の名呼ぶナース等に職ありし  
日の吾を思いぬ 大森美恵子

### 小須戸川柳会

題「時計」  
職退いてやっぱり目覚める同じ刻  
さわやかな別れいつもの時計台  
間食で狂ってしまった腹時計  
読経の長きに時計ばかり見  
大時計やろうか女の立話  
わらび獲りばつばつ知らず腹時計  
ままごとの時計はいつも午後三時  
スピードに賭ける若きにノータッチ  
連休に目覚し時計も休みてす  
音の出る時計の似合う隠居部屋  
新妻へ氣を揉む朝の花時計  
目覚しを抱いて寝ている孫の顔  
約束の時間が気になる御来客  
食べ盛り腹の時計は待ち切れぬ  
寝坊くせ時計の事は責められぬ  
園児らは路に手折りしたんぽをカバンの脇  
に置いて摘み取る 長井武雄  
ひそやかに白く可憐ならごゆりは群れて咲き  
おり語るがごとく 野保玲子  
新緑の色もさやかな初夏迎え吾が家の庭に生  
氣漲る 吉田源吾  
朝ごとにあいさつ交す小鳥いて裏庭の窓開け  
放ちおく 木多玲子  
きびきびと患者の名呼ぶナース等に職ありし  
日の吾を思いぬ 大森美恵子